

火葬場に関するアンケート調査結果

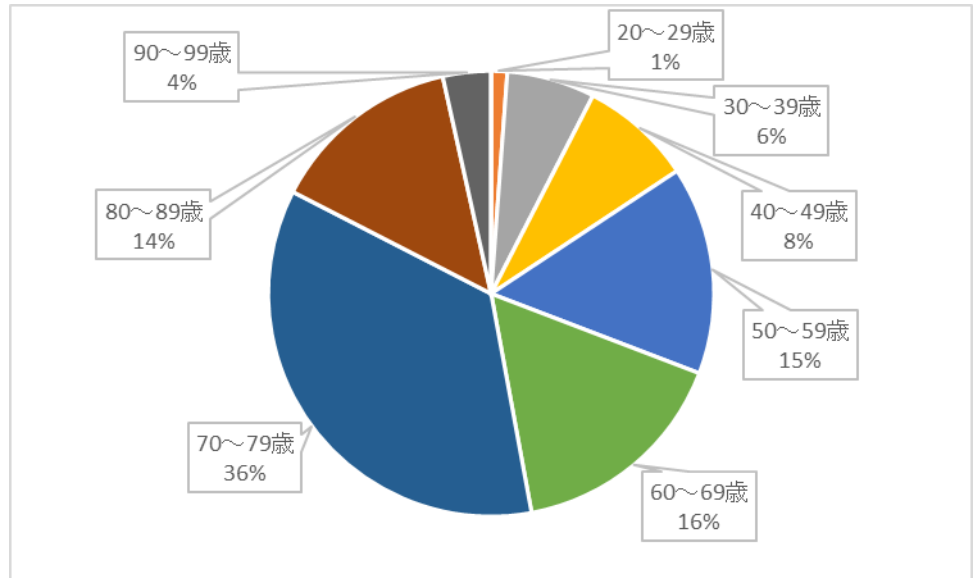
期間：令和7年7月25日（金）～8月20日（水）

総数：172件

居住地	インターネット	紙の調査票	計
厚田区	38件	57件	95件
浜益区	26件	31件	57件
その他	20件	0件	20件

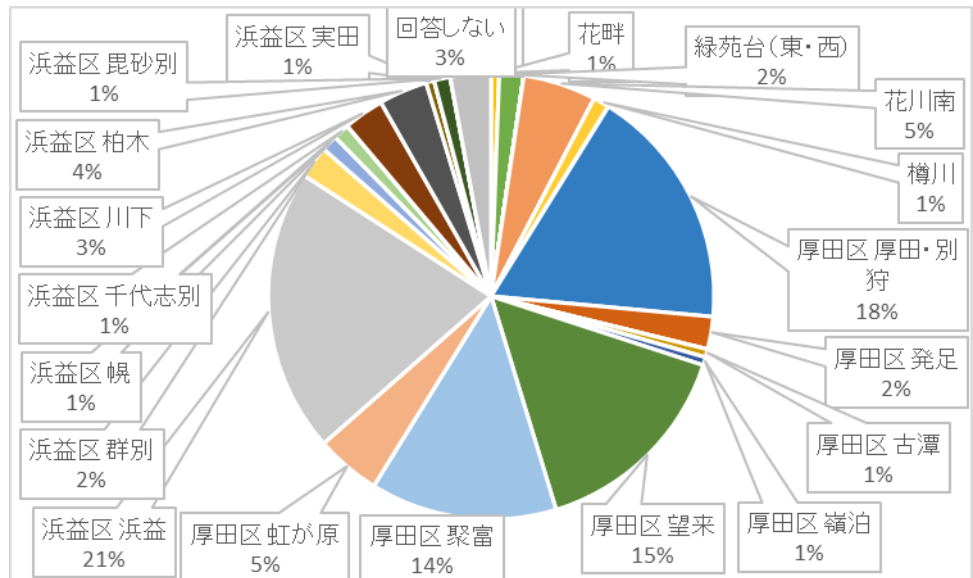
問1 年齢

- 70歳代が最多
- 次いで60歳代
- 50歳代と続く



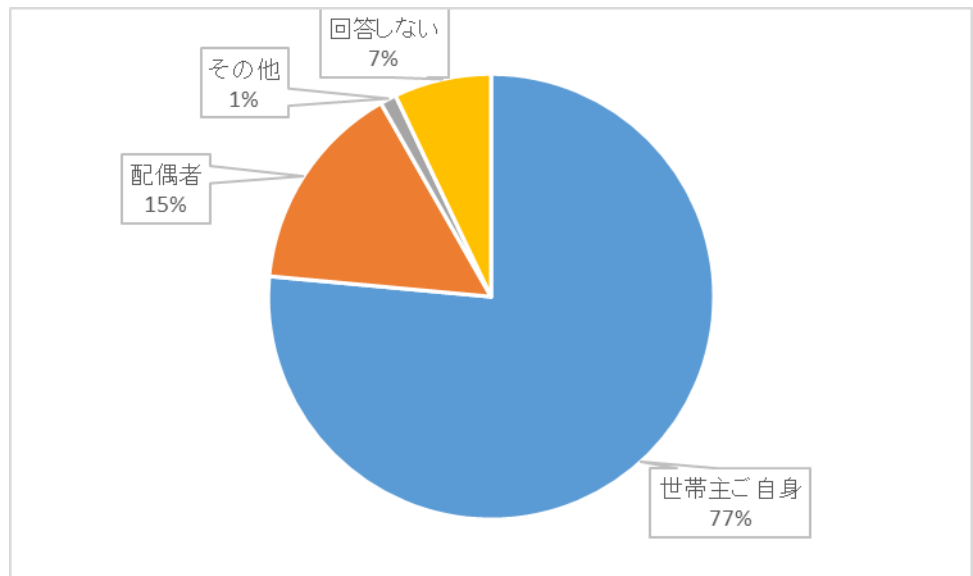
問2 居住地

- ・ 浜益が最多
- ・ 次いで厚田
- ・ 望来、聚富と続く



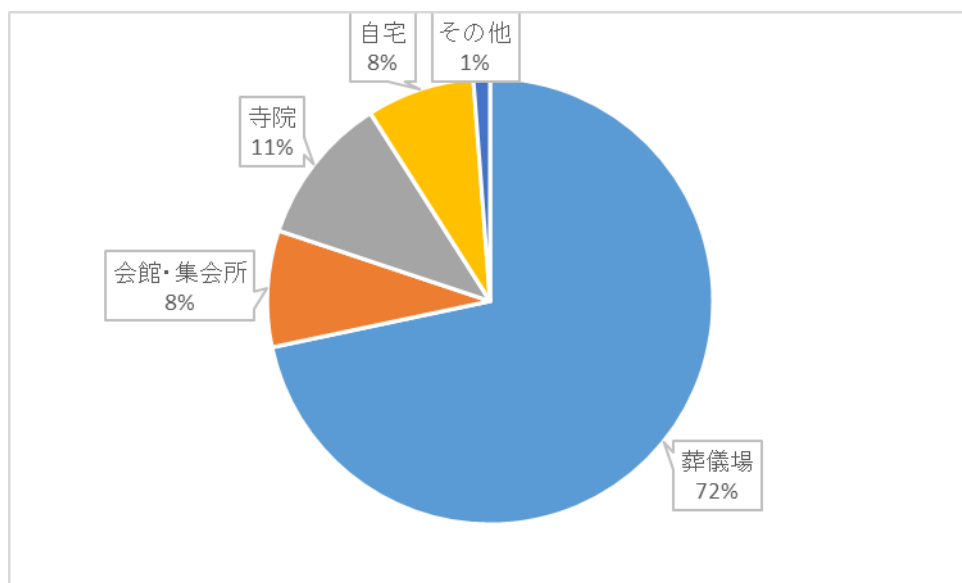
問3 回答者属性

- 世帯主本人が77%
- 次いで配偶者が15%と続く



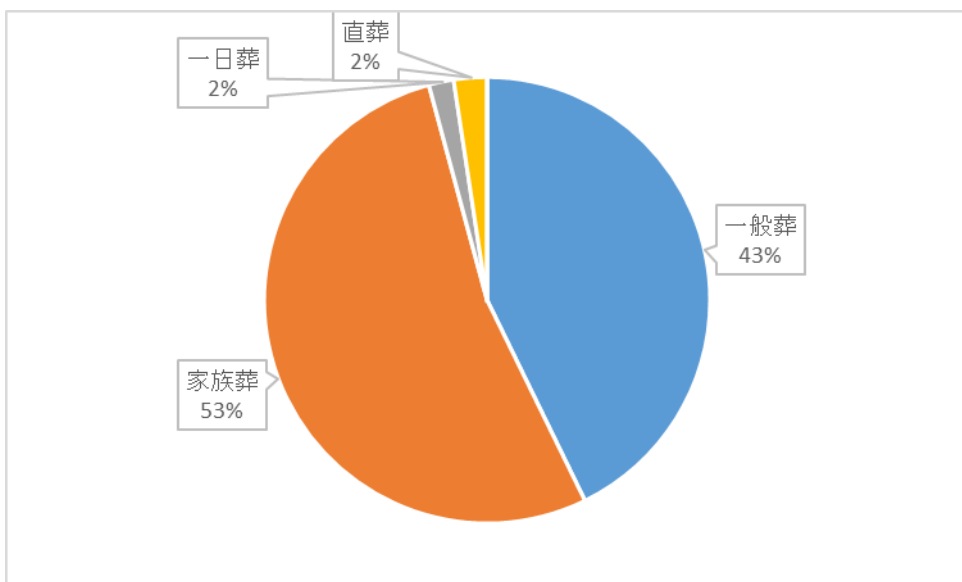
問4 ご自身や大切な方のご葬儀の式場について

- ・ 葬儀場が最多で72%
- ・ 次いで寺院が11%
- ・ 会館・集会所が8%



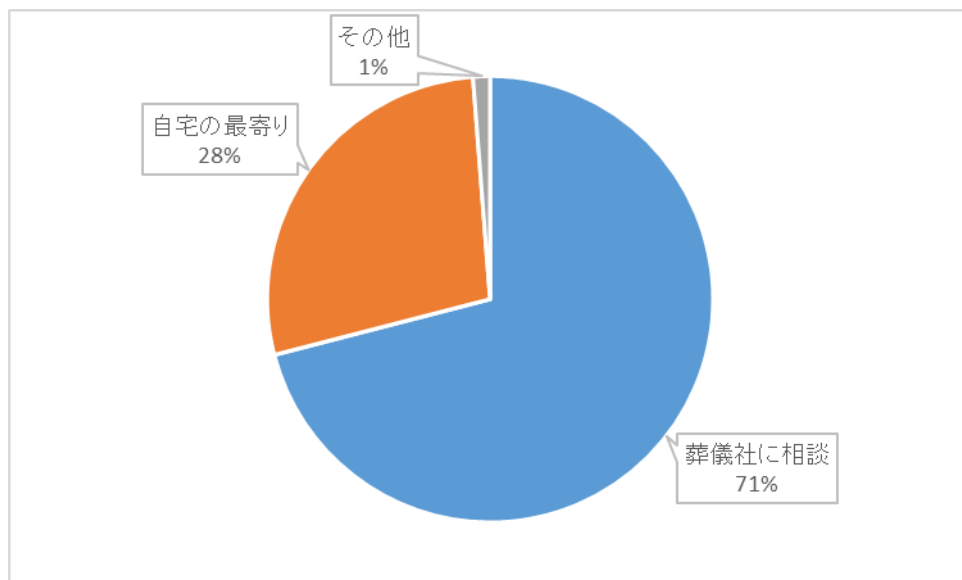
問5 ご自身や大切な方のご葬儀の種類について 最もあてはまるもののひとつをお答えください

- ・ 家族葬が最多で53%
- ・ 次いで一般葬が43%
- ・ 一日葬が2%
- ・ 直葬が2%



問6 ご自身や大切な方を火葬する火葬場の選択について 最もあてはまるもののひとつをお答えください

- ・ 葬儀社に相談が最多で71%
- ・ 次いで自宅の最寄りが28%



問7 自由記述 ※別紙参照

問7 自由記述

「統合に賛成」の声がある一方、厚田・浜益の火葬場存続や移動負担への配慮、費用面の支援、施設の使い勝手改善を求める声が見られました。

項目	ご意見（要約）
1. 統合・廃止に関する考え方	・ 統合に賛成・問題なしという意見 ・ 利用件数や事業者不在などを踏まえ、廃止もやむを得ないという見解 ・ 厚田・浜益の火葬場は残してほしい、少なくともどちらか1カ所は存続を ・ 一度に廃止ではなく段階的に（両地区で共同利用など）進めてほしい ・ 合併後にサービスが減って住みにくくなったという不満・不安
2. 費用・補助制度	・ 廃止に伴い他施設を利用する際の差額補助や利用料の負担軽減を求める声 ・ 札幌市山口斎場利用時の差額補助の手続き簡素化を要望 ・ 利用料金は可能な限り安く、助成給付金の有無を明確にしてほしい
3. アクセス・移動負担	・ 自宅に近い火葬場を希望 ・ 浜益では移動手段が限られ、移動距離・時間の負担が大きい。特に冬季は道路閉鎖の懸念があり、往復が困難 ・ 会場と火葬場の距離が長い場合の補助も検討してほしい ・ バス路線の廃止など交通面の課題も併せて懸念
4. 施設の機能・設備への要望	・ 炉の数、待機場所の拡充、予約を取りやすく、順番待ちを減らしてほしい ・ 清潔で明るい施設、景観（庭）への配慮 ・ 火葬設備の近代化・充実 ・ 待機中に食事できるスペースや食堂、イス席の充実。正座が難しい高齢者への配慮 ・ 葬儀会場併設や、火葬場で一連の葬儀を完結できる機能を望む声 ・ 待機環境や衛生設備（水場、下水）、墓地周辺の草刈りや熊・鹿の注意喚起など管理面の改善

項目	ご意見（要約）
5. 手続き・情報・説明	「火葬場の機能」とは何を指すのか不明との声。用語や選択肢の説明を明確に - アンケートの意義への疑問（すでに廃止が決まっているのでは？という不信感） - 年齢・居住地の質問があることで本音を書きにくいとの指摘
6. 地域間の公平性・行政への要望	- 同じ税を納めているのにサービスが縮小される不公平感 - 小規模地域の機能を次々と無くすことで過疎が進むのでは、という懸念 - シルバー人材センター等への管理委託など、維持の工夫を検討してほしい - 廃止後は速やかな解体を（墓地での再利用を除く）という意見
7. 利用動向の変化	家族葬など小規模・多様な葬儀形態が増えているとの実感
8. 心情面・配慮	遺骨の見え方に毎回なんともいえない気持ちになるため、配慮や工夫を求める声